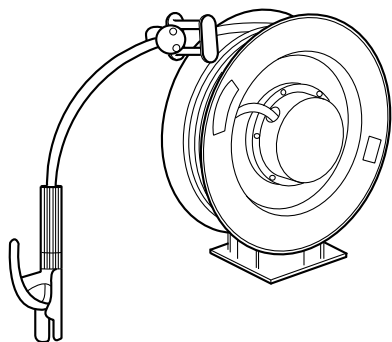
Reelex

ホースリール

自動巻取式

WER-2215EX 電気溶接用　**WER-2220EX** 電気溶接用
WER-3815EX 電気溶接用　**WER-3820EX** 電気溶接用

取扱説明書

目 次

このたびは**Reelexリール**をお求めいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

安全上のご注意　必ずお守りください

●この取扱説明書に示されている ▲危険・▲警告・⚠注意 マークは、取り付け・取り扱いに関する安全上の注意事項ですので必ず厳守してください。
表示された指示内容を守らずに、誤った使用によって起こる危害および損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

▲危険	指示を守らないと死亡または重傷を負うに至る切迫した危険性を示します。
▲警告	指示を守らないと死亡または重傷を負う可能性がある危険性を示します。
⚠注意	指示を守らないと軽傷、中程度の損害を負う可能性または物的損害が発生する可能性がある危険性を示します。

●絵表示の例

⃠	してはいけない「禁止」内容です。
❗	必ず実行していただく「指示」内容です。

●この商品または取り付け・取り扱いにつきましてご不明な点がありましたら、商品購入先の販売店にお問い合わせいただき、ご理解された上でご使用ください。
●記載事項を守らなかったために発生した不具合につきましては、責任を負いかねる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

▲警　告

改造禁止

絶対に分解･改造をしない

禁　止

水のかかりやすい所では使用しない

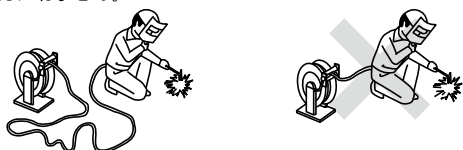
防水タイプではありません。

取扱上のご注意

⚠警　告

禁　止

ケーブルを巻きつけて使用しない

溶接時は、ケーブルが一巻き残る位まで引き出して使用してください。
ケーブルを巻きつけたまま電流を流し続けますとケーブルが発熱し、
大変危険です。また、リール本体が磁気を帯び、粉塵による不具合を
生じかねません。

⚠注　意

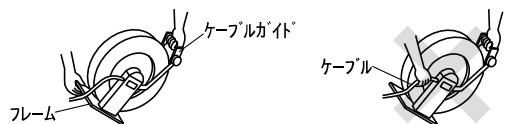
禁　止

ケーブルを傷つけない(無理な曲げ・傷つけ)

・ケーブルを無理に曲げたり、傷がつくような使用はしないでください。
・ケーブル先端金具に工具を取り付けて使用する場合は、ケーブルの金具・
　根元の部分を曲げないようにしてください。
　曲げが加わると、ケーブルに亀裂が入り、破損する恐れがあります。
・ケーブルに無理な力が加わるような引き出しにならないように取り付け、
　巻き取り可能なことを確認してから使用してください。

運　搬

ケーブルガイドとフレームを持ち、運搬する

持ち運びの際は、ケーブル(入出ケーブル)を持たずにホースガイドと
フレームを持って運搬してください。

定期点検

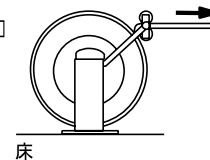
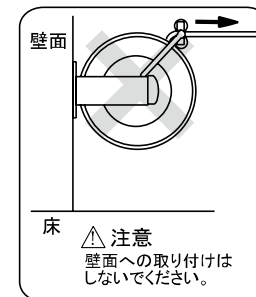
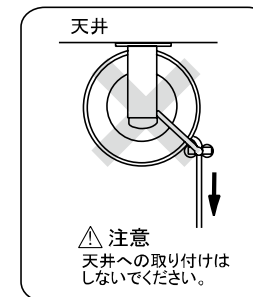
定期的にケーブルと本体の絶縁をチェックする

確実な作業

確実に取り付ける

取り付け穴に合致した
ボルト・ナットまたは
溶接にて確実に取り付けて
ください。

使用方法

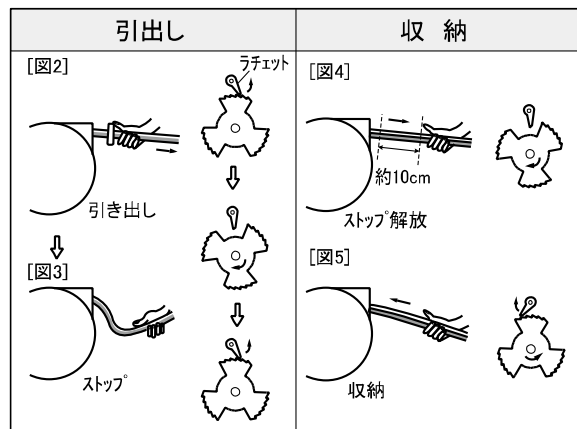
①取付の仕方

●床固定仕様となっています[図１]。また、オプションとして首振り用の回転台も用意していますので、必要に応じてご使用ください。

⚠注　意

壁面および天井への取り付けは避けてください。ケーブルの巻き取りが
悪くなります。

使用方法

②任意停止機構

引出し	収　納

〈ケーブルの引き出し〉
ケーブルを引き出すと、ラチェット[図2]の経過をたどり、もう少し引くと[図3]の状態になります。この場合、ケーブルを引くのを止めるとケーブルが巻き戻らないよう止められます。

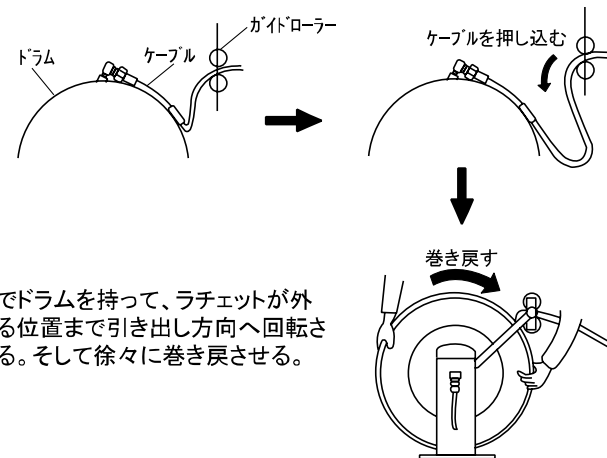
〈ケーブルの収納〉
ケーブルを10cm程引出すと、ラチェットが外れ、ケーブルに巻取力が加わります[図4]。その状態でケーブルに手を添え、ゆっくりと巻き取らせてください[図5]。

⚠ 警　告

ケーブルを巻き戻す場合は、ケーブルから手を放すと、ドラムが急激に回転し、ケーブルやドラムが物や人に接触して事故が発生することがあります。ケーブルを完全に巻き取るまで、ケーブルから手を放さないでドラムの回転に合わせてケーブルを戻してください。

使用方法

⚠ 注　意

ケーブル取り付け部に無理な力が加わらないよう、ケーブルを全部引き出さず、一巻き位残して使用してください。
元まで引っ張りすぎますとケーブルが戻らなくなる場合があります。その場合は、ケーブルをドラムにたるませるように押し込んで手でドラムプレートを持ってゆっくりとまわし、ラチェットが外れる位置まで回してください。そこからゆっくりと巻き込ませてください。
その際、作業中はドラムプレートをしっかりと手で保持してください。

手でドラムを持って、ラチェットが外れる位置まで引き出し方向へ回転させる。そして徐々に巻き戻させる。

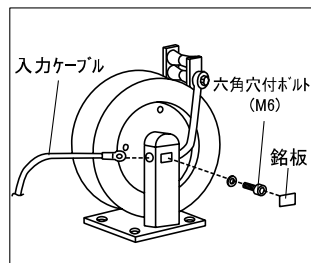
③ケーブルの初期張力

●標準品はゴムストッパーの所まで全部巻き取った状態で、初期巻分の張力がケーブルにかかるように調整してあります。

ゼンマイバネ初期巻　WER-2215･WER-2220 / WER-3815･WER-3820 ……3回転

使用方法

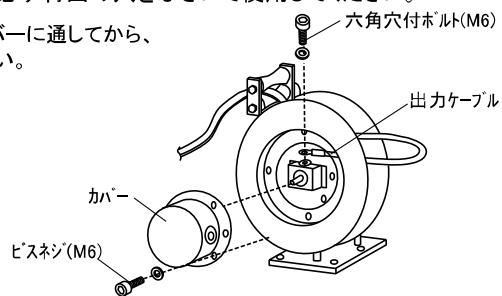
④ケーブル交換の仕方

フレーム背面の銘板をはがし、シール剤を削り取り、ボルト(M6)を外し、ケーブルを引き抜く。

▲危　険

電源がOFFになっていることを確認してください。
ケーブルを全部引き出し、ラチェットがかかった状態でフレームとドラムプレートとドラムプレートを丈夫なヒモまたはワイヤーで固定してからカバー(ネジ6本)を外し、接点部のボルト(M6)を外し、Uボルトを交換してください。
また、ゼンマイバネの交換作業は危険ですので、絶対にしないでください。
ゼンマイバネがバンドから外れるとケガをする場合があります。

⚠注　意

作業中、ショックを与えるとドラムが空転して危険ですので、必ず外れないようにして作業を行ってください。また、ケーブルを取り付け後、必ず状態(DC500Vで1000MΩ以上)を確認の上、作業を開始してください。入力ケーブル交換後は、必ず背面の穴をふさいで使用してください。

※ケーブルをカバーに通してから、
接続してください。

仕様

型　　式	WER-2215EX	WER-2220EX	WER-3815EX	WER-3820EX
巻取方式	スプリング式自動巻取りタイプ(巻取停止装置付)			
外形寸法	ドラム巻径　φ286.8			
	ドラムフランジ径　φ410			
	ドラム巾　112			
	高さ×奥行×全巾　452×305×189			
巻取長さ	15M(全長)	20M(全長)	15M(全長)	20M(全長)
許容電流	160A		200A	
使用ケーブル	WCT22mm²		WCT38mm²	
ケーブル外径	φ11.8mm		φ14.5mm	
最大巻込トルク	7.9N-m			
最小巻込トルク	3.2N-m			
使用条件	屋内使用　床固定			
質　　量	25.5kg	27.0kg	27.6kg	30.0kg